

# ようこそ、土地改良区へ 〈鈴鹿川沿岸土地改良区〉

## 鈴鹿川沿岸土地改良区の概要 ～ 今後の取組み

当土地改良区は、鈴鹿市及び四日市市楠町の2市にまたがる伊勢平野中北部の穀倉地帯に位置し、一級河川鈴鹿川沿岸から伊勢湾沿岸に広がる鈴鹿市東部の水田地帯で、大型機械・新技術等の導入により近代化施設整備が図られ米作を中心に麦・大豆等の生産を行っています。

また、近年では農業水利施設の老朽化に伴い幹線用水路のパイプライン化を平成5～20年度に、県営かんがい排水事業鈴鹿川沿岸地区として実施し、同時に地区全域を8地区に分けて末端用水路のパイプライン化を平成14年度から経営体育成基盤整備事業鈴鹿川沿岸地区として着手しました。

現在、1期～5期地区について事業が完了しており、残りの6期～8期地区の事業を実施中で、パイプライン化事業の進捗に伴い担い手への農地集積が進んでおります。

一方、基幹的農業用施設(農業インフラ)である「頭首工」、「用排水路」、「揚水機場」などは、農村地域が都市化・混住化に伴い、公益的・多面的な役割が益々大きくなってきております。また、これまで建設されてきた膨大な農業水利施設については、老朽化が益々進んでおり、財源等の制約がある中で適切に管理していくための補修・補強または更新等の施設整備が喫緊の課題となっております。



改修計画が予定されている鈴鹿用水第二頭首工

このため、農業水利施設の劣化状況等を調べる機能診断を行い、その結果に基づく機能保全計画を策定し、これに基づいた対策工事を実施することにより、農業水利施設の機能を効率的に保全する基幹農業水利施設ストックマネジメント事業に取り組むと共に、取り分け最も重要な農業水利施設である、鈴鹿用水第一・第二頭首工の老朽化も著しく、鈴鹿川横断工作物改築事業と併せて全面改修計画を予定しております。



鈴鹿用水第一頭首工



鈴鹿用水第二頭首工